

あしおかせ増刊号

発行日 令和6年3月1日
編集・発行 焼津市 市民環境部 市民協働課
☎054-626-1178 ☎054-626-2183
✉kyodo@city.yaizu.lg.jp

男女共同参画社会とは、世代や性別にかかわらず、誰もが自分らしく暮らせる社会です。そのためにも、私たちの住む地域や身近な社会生活について、行政と市民が互いに知り、学び、考え、発信し合い、共に社会をつくって動かしていきましょう。

Aしおかせピックス

自分らしく生きていく ～地域とのつながりの中で～

■薄れてきた地域とのかかわり

もし、あなたに予想もしていないことが起こった時、頼ることができるのはどんな人でしょうか。

今は元気だと思っても、ある日突然病気になる、身体の調子が悪くなったり、いつもそばにいてくれる家族やパートナー、友だちがいなくなってしまうかもしれません。

そんな時、既存のコミュニティ以外の新たなコミュニティに入り、周囲との関係を広げていくことは、いざという時自分を守ることにつながるかもしれません。

しかし、家族の形が多様化し、デジタル社会により便利で迅速になってきた現代では、地域との関わりが少なくなってきました。近所の人に回覧板を手渡すことをためらうという声も聞かれます。自分から積極的に動いていかなければ、いつの間にかコミュニティに縁遠くなってしまふことがあります。

■つながりは自分の人生を豊かにする

新たなコミュニティに足を踏み込みたくても、なかなか勇気が出ない、どんな活動があるのかわからないと躊躇している人はいませんか。

市や公民館、市民活動交流センターでは、誰でも参加できるさまざまなイベントや講座を開催しています。

一歩踏み出してイベントなどに参加してみることで、新たな交流が生まれ、新たな気づきがあるかもしれません。自分を取り巻く状況が、いつどのように変わるかはわかりませんが、「男(女)はこうあるべき」、「自分にはできない」と自分や他人を決めてしまふと、さまざまな可能性を狭めてしまふことがあります。人生をもっと豊かにするために考え方を変え、つながりを見つけてみませんか。

■活動で地域を結び

新たなコミュニティ作りの一環として、自主的に活動をしている市民活動団体があり、地域の課題解決や活性化を目的にさまざまな活動に取り組んでいます。あなたの地域にもイベントを開催し、地域を盛り上げている団体があるかもしれません。地域での活動に少し目を向けてみませんか。

活動団体の紹介【焼津市山の手未来の会】
山の手未来の会は、方ノ上城址でののろし揚げ、ふるさと探訪と鯉梅の香りを聴く会、山の手さくら祭りなどの開催や樹木などの育成管理を行っています。

「山の手さくら」は東名高速道路北側の朝比奈川左岸沿いに約200本を植え、地域で丁寧に育ててきた早咲き桜です。2月中旬～3月上旬が見頃で、この時期には「山の手さくら祭り」を開催しています。



▶男女共同参画社会実現のためにさまざまな取り組みをしています

- 男女共同参画プランの策定・推進
- 男女共同参画フォーラム開催
- セミナー企画案募集と開催
- アドバイザー派遣事業の実施
- 職員向け研修
- 情報紙（あしおかせ）の編集・発行
- 性の多様性についての理解・推進
- 女性相談

市ホームページ
(男女共同参画)

誰もがいきいきと活躍できる職場に！

「男女共同参画社会づくり宣言制度」は、男女共同参画社会づくりに取り組む事業所や団体を応援するために県が実施している事業です。従業員の子育てや介護、個性と能力の発揮、ワーク・ライフ・バランスの実現など、男女共同参画社会の推進に積極的に取り組むことを宣言した事業所、団体を登録しています。

市内では55の事業所が宣言しています(令和6年1月1日現在)。

制度に関する問合せ
静岡県男女共同参画課
☎221-3363 ☎221-2941

新たに宣言した事業所を紹介します

■旭合同株式会社 静岡営業所/静岡工場

- あらゆる職への女性登用を進めます
- 時間外勤務の削減を目指します
- 子育て世代などに対応するため個人に合わせた短時間勤務等の多様な働き方に向けた整備をします
- スキルアップに向けた勉強会を実施します

※宣言内容は紙面の都合上、一部編集させていただきます。

男女共同参画セミナー

今年度の男女共同参画セミナーでは、男性の家事参画推進のため、防災袋を使いビビンパと参鶏湯スープを作りました。

また、非常時に役立つ防災グッズを見たり、応急処置方法を学んだり、防災に対する知識を深めました。

まちのホットな話題

Photo News

—フォトニュース—

大谷選手からのプレゼントに児童歓喜

米大リーグで活躍する大谷翔平選手より、国内の全小学校へ野球のグローブが寄贈されています。このたび、焼津市にもグローブが届き、市教育委員会を通じて各小学校に配布されました。

大井川東小では、1/19日に寄贈式が開催され、学校に寄贈されたグローブが校長先生から児童へ渡されました。代表の児童は「いつか大谷選手のような野球選手になりたい」と将来の夢を語っていました。



寒さを吹き飛ばし健脚競う

1/28(日)、恒例の「焼津市駅伝競走大会」が大井川河川敷運動公園陸上競技場とマラソコース「リパティ」で開催されました。

市内外から集まった合計110チームが、「小学生」や「事業所」など8つの部門でそれぞれ健脚を競い合いました。

各チームの代表選手5人は、託されたたすきを懸命につなぎ、寒さを吹き飛ばす力走で爽やかな汗を流していました。



大井川庁舎でも遺族の行政手続きを支援

1/16(水)、市役所大井川庁舎1階に、ご遺族支援コーナー「こころ大井川」が開設されました。市役所本庁舎に続き、2カ所目のご遺族支援コーナーです。

「こころ大井川」の開設により、大井川庁舎でも本庁舎と同様に、親族が亡くなった際に遺族が市役所で必要な手続きについて、各窓口を回ることなく1カ所で済ませることができるようになりました。

市指定無形民俗文化財「山の神祭」の神を迎えて豊年万作を祈願

市内関方地区で毎年2月8日に行われる「山の神祭(1966年に市の無形民俗文化財に指定)」が今年も開催されました。

「山の神祭」は、一説には、山の神を田に迎えて豊年万作を願う民俗行事ともいわれ、同じ種類の祭りの中でも古い形態を残しています。

この日は、早朝から関方地区の皆さんが祭りに使うわらの竜などを制作、その後、行列を組んで祭祀が行われる高草山の中腹にある磐座に行き、昔から伝わる行事を行いました。



大規模地震発生時の医療救護体制の強化を図る

2/4(日)、焼津市医療救護訓練が大井川中学校で開催されました。

この訓練には、医師や看護師ら約30人が「医療班」として参加するほか、市職員約30人が「救護所活動班」・「救護班」として参加。大規模地震が発生した想定で、救護所の開設をはじめ、患者の応急処置や搬送、救護所運営に係る一連の訓練が行われました。

参加者は、いざというときに地域住民の生命・健康を守るための医療救護体制の強化を図るとともに、被災時の連携体制を確認していました。



歴 長徳寺で「文化財防火デー」にちなんだ消防訓練

史ある文化財を火災から守る

「文化財防火デー(1月26日)」にちなみ、1/25(木)に志太消防本部による消防訓練が、市指定文化財を保有する長徳寺(飯瀬)で行われました。

訓練には、焼津消防署大井川分署の消防隊員や地元消防団員、寺僧侶など約30人が参加。寺の客室から出火し、市指定文化財の不動明王立像や天井絵画が保管されている本堂に火が近づくと想定で訓練が実施されました。

参加者は、文化財保護の大切さを再認識するとともに、延焼を防ぐ方法を念入りに確認していました。



最新の水槽付き消防ポンプ自動車引渡式

最新の消防車両で地域を守る

2/4(日)、消防団第18分団の「水槽付き消防ポンプ自動車」の更新にあたり、最新車両の引渡式が開催されました。

今回新たに更新する車両は、1.5トンの水槽を積載する最新型で、消火の水源の確保が困難な場合でも迅速な消火活動が期待できる性能を有しています。

また、消火活動のほか、生活用水としても活用することができるところから、あらゆる面で地域密着型の資機材が整備されることとなります。

